第 55 号
なでしこ通信

平成 27 年度　秋・冬号

何とか天候に恵まれた夏休みキャンプを最後に第 1 ステージの主な行事は無事終了し、９月は里親月間行事の開催に向けた準備に集中しています。もうすぐ、第 2 ステージが始まります。第２ステージも前半に劣らず、大事な行事やお楽しみ会が目白押し。暑さで消耗した体をリフレッシュし、後半戦に臨んでいきたいと考えています。皆様のご支援・ご協力をお願いします。

新しい里親さん

6 月登録
□葵　区　　1 組
□清水区　　1 組

8 月登録
□葵　区　　1 組

よろしくお願いします。

第 61 回関ブロ里親研究協議会会長賞

表彰　　平成 27 年 5 月 24 日
□清水区　　S　ご夫妻

受賞おめでとうございます。

報告事項

組織体制･事業運営上の新たな取組み

□　退職したベテラン職員は、児童相談所開設時から里親支援担当として、創設された里親会と一心同体で里親支援に携わってきたことなど、里親支援業務に精通し、多くの里親との親密な人間関係を築き、高い信頼を得ていました。また、多くの関係機関、団体とも緊密な連携を図り、その信認も厚かっただけに、抜けた穴は大きいものがあります。

でも、当センターとしては、里親に対するサービスを低下させないことや活動の質を落とさないことへ全力で取り組む必要があります。また、昨年来、静岡市の里親委託率や活動状況、当センターの存在などが他都市の行政機関、団体や報道機関から注目されるようになってきており、活動の継続と発展が一層重要となっています。

このため、様々な取組みを行っているところです。その成果が上がるまでには、まだまだ時間がかかるでしょう。その間、里親の皆様には様々なご不自由をお掛けすることになると思いますが、当センターとしては、子どもの幸せのため、そして、里親の皆様を支えるため、職員一丸となって、全力で取り組んでいます。どうぞ、長い目でみていただき、ある時は、厳しいご意見等を、ある時は温かいご協力・ご支援をいただけると幸いです。

新　しい取　組　み

1　職員会議の開催

○　毎週月曜日の朝、理事長出席の下、職員会議を開催し、担当する業務の現状・課題の確認と対策の検討、今後実施する業務の確認のほか、理事長からの指示、アドバイスをもらっています。

○　先々を見通した事業活動の実施や職員間の情報・認識の共有化により、継続的で組織的に取組む体制が取り易くなっています。

2　アドバイザーの設置

○　退職された職員と元静岡県児童相談所長を経験された方にアドバイザーを委嘱しました。

当センターの事業を運営する上で里親支援に関する専門性と豊富な経験に基づく的確な助言指導を受け、事業運営に活かすようにしています。

3　ケースカンファレンスの開催

○　里親が抱える困難な課題や問題に対して、当センターとして適切な相談支援ができるよう、定期的にカンファレンスを開催することとしました。また、アドバイザーに同席してもらい、専門的な助言指導を受けています。

4　相談員会議の充実

○　里親相談員による相談会議に、アドバイザーに同席してもらい、専門的な助言指導を受け、相談員活動の更なる向上を目指しています。

5　新職員の継続的な研修受講

□　新職員が少しでも早く即戦力として働くことができるよう、色々な研修を受講しています。

1）退職したベテラン職員を講師に新職員研修を実施し、当センターの里親推進員として、基本的に習得すべき業務について説明を受けました。

2）児童相談所が実施した社会福祉士実習研修会のうち、里親相談業務に携わる職員として習得する必要がある研修科目（14 講座 15 時間）を受講しました。

3）全国里親会主催の里親リーダー研修会での事例発表のため、２事例を報告書として作成しました。先輩職員の再三のチェックを受け、校正を繰り返し仕上げた結果、他団体の事例報告書と比べ、非常にまとまったものになったという評価を得ることができました。この作業を通じて、報告書の書き方をはじめ、問題や課題の的確な捉え方、そしてそれへの対応の仕方など多くの経験を積むことができました。

4）相談を受けるときの心構えとその知識・技術を習得するため、9 月 25 日から開催される傾聴研修に里親相談員と一緒に参加することになりました。

6　ケース状況の記録化について

□　平常業務に追われて、なかなかケース記録をまとめることができませんでしたが、今後は、必ず記録として残すこととしました。簡潔で、ポイントを押さえた記録を作成することにより、総合的な現状把握、課題の抽出とその分析に基づく長期、短期を見据えた対応策の検討ができるようになると思います。また、この記録を基に、カンファレンス等で情報の共有化を図り、ケースワークの知識・技術の向上に繋げていきます。

東日本全国里親ﾘｰﾀﾞｰ研修会の参加報告

東日本全国里親ﾘｰﾀﾞｰ研修に参加して　　里親支援員

今回東日本の 10 県 15 組の里親会、児童養護施設、児童相談所の里親担当が東京に集まり２日間の研修を受けました。研修が進むにつれ、全国でも静岡市が現在、群を抜き先進的な取組みを進めていることに誇らしさを感じ、なによりも静岡市の里親の意識の高さに気づかされました。また、他を知ることにより、静岡市の今後の課題なども見えてきたので、今回の研修をよりよい里親支援につなげられるよう生かしていきたいと思います。

※　写真は、全里研修会のものではありません。

・・

これまでの取材、視察等

□　２７．６．２７　　エスパルス基金による贈呈式に静岡新聞社取材

□　２７．８．　５　　読売新聞８月５日（水）夕刊　一面に「『里親になって』広がる輪」の中で、当センターについて掲載

□　２７．８．１９　　日本財団　高橋恵美子さん外 １ 名の職員による里親会、里親家庭支援センターへの取材　→　ハッピーゆりかごプロジェクトのホームページにインタビュー記事掲載

□　２７．８．１０　　読売新聞社による理事長への取材・・・8 月 23 日（日）「里親もっと増やしたい」

□　２７．８．２２　　読売新聞社による夏休みキャンプの取材

□　２７．９．１１　　静岡県ボランティア協会　三浦雅子さんによる取材
→　当協会機関誌に特集記事として掲載予定

□　２７．１０．６　　千葉市・里親支援機関による視察予定

特集！　里親相談員の活動について

今回は皆さんのご家庭を訪問してお話を聴いたり、里親サロンやちびっこサロンへ行くと笑顔で迎えてくれる里親相談員について、特集しました。

【 立　場 】

里親相談員は、児相からセンターに委託された訪問支援事業、相互交流事業の一部を担う立場であり、経験豊富な里親の中からセンターが委嘱し配置しています。

相談員名簿は児相に提出されています。

【 役　割 】

家庭訪問をはじめ、電話での声掛けや、行事、研修、サロン等様々な機会を捉えて気軽に里親の相談に応じ、積極的な支援をします。

【相談内容の取扱】

相談内容は守秘義務により漏れることはありません。相談員には「秘密保持及び個人情報に関する誓約書」を提出してもらい、これを守る義務があります。

また、訪問記録は厳重に管理され、児相への提出により養育支援に活かされます。

【 研　修 】

守秘義務や報告書の記入を学ぶ「基礎研修」に加え、4 回連続の「傾聴研修」や「外部研修」など、年 6 回以上の研修を受講し、資質の向上に努めています。

今年度 3 年目となる傾聴研修は、「静岡市こころの健康センター」の根本英行先生の講義や事例検討会の勉強会を予定しています。

【 相　談　員　会　議 】

里親の養育の状況と課題を共有し、連携して里親を支援するため相談員会議を年 10 回開催しています。会議には、アドバイザーが同席し、相談員は相談内容について助言を得ることができます。また、会議は個人情報に十分配慮して進められます。

【アドバイザーによる助言・指導】

アドバイザーから、相談員会議をはじめ様々な場面で助言をもらっています。

今後、相談員会議だけではなく、一般の里親さんの相談も受付けてもらうことになりました。

相談を希望される方は、当センター又は里親相談員を通して申し込んで下さい。

□　里親相談員の前身は平成 18 年 7 月に里親会が設置した「里親促進事業推進員」で、11 名の先輩里親が委嘱されました。当時、創設されたばかりの児相は、児童虐待の対応に追われ、里親への訪問が十分できませんでした。

こういう状況の中で、児相の職員だけではなく、ベテラン里親が家庭訪問するというのは、全国的にも珍しい取組みでした。推進員は、里親の相談にのったり、情報提供をしたりと里親を孤立させないため、大きな役割を果たしました。

平成２３年度に、市から当センターに里親支援業務の一部が委託されたときに、里親相談員に名称を変更し、現在に至っています。

夏休みのお楽しみキャンプ

8 月 21 日(金)～22 日(土)
in　島田山の家

やまめのつかみどりもしたよ

すいか割れたかな

焼きにしてもらって美味しくいただきました

伊久美で川遊び

みんなで作ったカレーは最高の味！！

夜のお楽しみ会はゲームや景品で
大はしゃぎ★

キャンプファイヤー
たのしかったね

思い出いっぱい!

来年も会おうね！

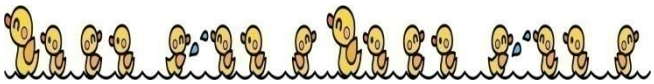
中・高校生の子どもたち！

ステージの前にでて、イベントの手伝いをしてくれました。
その頑張りにみんなの成長が感じられました。本当に、有難う。拍手！！

小学生の子どもたち！

友達が川に飛込む姿に誘われれて、初めて飛び込みに挑戦する子どもが次々と現れました。最初、何度もためらいながらも、飛び込んだときには、みんな得意顔になっていました。学年を超えた子どもたちのつながりの素晴らしさに拍手、拍手！！

小さな子どもたち！



一緒にあそんで、お風呂に入って、並んで寝て･･･みんな仲良くなりました
おうちの人から離れて友だちと走り回る子どもたちのたくましさに拍手！！

□　今年のキャンプは、初めて利用する施設で、施設利用上の注意、イベントのやり方や安全の確保など、裏方の里親さんや職員は例年以上に準備に神経を使いました。施設の下見はもちろん、安全対策の検討、イベントの企画、ゲームの制作や賞品の準備と裏方さんは大忙し。魚つりの制作には、中学生が手伝ってくれ、大助かり。また、里親会役員の方々にも大変ご協力をいただきました。本当に有難うございました。

活 動 報 告

7 月 21 日（火）　認定前研修　児童相談所にて
7 月 21 日（火）　養育里親更新研修　児童相談所にて
8 月　4 日（火）　第 6 回スキルアップ研修　少年の家にて
「減災セミナー」　講師　日本赤十字社静岡支部
尾崎、増田指導員
8 月　6 日（火）　出前講座　静岡福祉大学にて
「養育体験談」

8 月 18 日（火）　第 7 回スキルアップ研修　少年の家にて
「自立のためのステップ」　講師　県金融広報アドバイザー
安藤　絵里　氏
8 月 21 日～22 日　夏のキャンプ（エスパルス福祉基金）　島田市山の家にて
9 月　6 日（日）　ふれあい広場　青葉シンボルロード
9 月 11 日（金）　ちびっこサロン　里親宅にて
9 月 15 日（火）　第３回里親会役員会　児童相談所多目的室にて
9 月 25 日（金）　相談員「傾聴」研修　児童相談所にて
講師　静岡市こころの健康センター　根本英行参事
アクティブリスニング静岡
9 月 28 日（月）　清水区サロン　里親宅にて
10 月 5 日 ～7 日　里親制度説明会　市役所新館にて
10 月 9 日（金）　ちびっこサロン
10 月 10 日(土)　里親月間記念講演会　清水テルサにて
「イライラしない子育て」
講師　汐見　稔幸（しおみ　としゆき）氏　白梅学園大学学長
「私の里親ライフ」体験発表
10 月 14 日（水）　相談員「傾聴」研修　児童相談所にて
講師　アクティブリスニング静岡
10 月 24 日～25 日　全国里親大会　鹿児島県
10 月 25 日（日）　梅ケ島温泉植樹とバーベキュー　主催　静岡西ロータリークラブ
10 月 29 日（木）　駿河区サロン　里親宅にて
11 月 3　日（火）　1 日里親体験　みかん狩り　藤枝市岡部町にて
11 月 6　日（金）　ちびっこサロン
11 月 11 日（水）　相談員「傾聴」研修　児童相談所にて
講師　アクティブリスニング静岡

NPO法人　**静岡市里親家庭支援センター**
〒420－0947　静岡市堤町 914 番地の 417(静岡市児童相談所内)
TEL.　275－2252･FAX. **255－2052**
担当者　望月　根生　トマジ
E-mail: satooya@skyblue.ocn.ne.jp